

タイで永久帯電防止剤の生産設備が稼働開始

ーグローバルな安定供給体制を構築し、競争力強化へー

三洋化成工業株式会社

(証券コード 4471)

三洋化成工業株式会社(本社:京都市東山区、代表取締役社長:樋口章憲)は、タイの関係会社 サンヨーカセイ(タイランド)リミテッドのラヨン工場(タイ・ラヨン県) で建設中であったプラスチック用帯電防止剤『ペレスタット』『ペレクトロン』シリーズの生産設備の稼働開始に伴い、7月8日に開所式を執り行いましたのでお知らせいたします。新プラントへの投資額は約34億円で、生産能力は1500トン/年となり、日本、タイの合計生産能力は4700トン/年となります。

プラスチックに添加して半永久的に帯電を防止する帯電防止剤『ペレスタット』『ペレクトロン』シリーズは、静電気によるホコリの付着やさまざまな障害(電子回路の破壊、電化製品の誤作動)、事故(火災、爆発)などを防止する目的で幅広く用いられています。近年、電子機器・精密部品の包装・搬送材料用途を中心とした需要増に加え、防爆用途など用途の拡大も進んでいます。当社はこれらの需要拡大に対応するべくグローバルな生産体制を構築し、安定供給に努めてまいります。



新プラントの外観

サンヨーカセイ(タイランド)リミテッドは、本社をバンコク市に置き、ラヨン県に工場を構え、2001年3月に本格商業生産開始しました。界面活性剤、製紙用化学品、塗料・インキ用樹脂、繊維用化学品などの製造販売を行っており、将来的に当社グループの主力生産拠点となるよう、今後も積極的に投資を行っていく予定です。



開所式の様子

◆『ペレスタット』『ペレクトロン』シリーズについて

当社独自の界面制御技術により、プラスチック表面に効果的に筋状の導電回路を形成させることを可能にした高分子量タイプの永久帯電防止剤です。導電性を高めることでプラスチックにたまる静電気を逃がし、帯電防止性を付与しています。ほこり付着防止レベルから、電子機器・精密部品の包装・搬送用途や防爆用途のようにわずかな静電気でも問題とされるレベル(ほとんど帯電しない領域)まで、目的に応じて帯電防止レベルを自在に調整いただくことが可能で、引張強度などの樹脂物性をほとんど低下させません。また、高分子量タイプのため樹脂に練りこむことができ、プラスチックからブリードアウトや脱落することがありません。そのため半永久的に効果が持続するだけでなく、クリーン度を必要とする電子部品や医療用途にも適しています。

※三洋化成の製品をより理解いただくための新サイトを OPEN しました。

『樹脂・機能化学品紹介サイト』 <https://solutions.sanyo-chemical.co.jp/>



<本件に関するお問い合わせ先>

三洋化成工業株式会社

経営企画本部 広報部

電話 075-541-4312

<https://www.sanyo-chemical.co.jp/>